

第12回いばらきっ子郷土検定県大会を開催します！



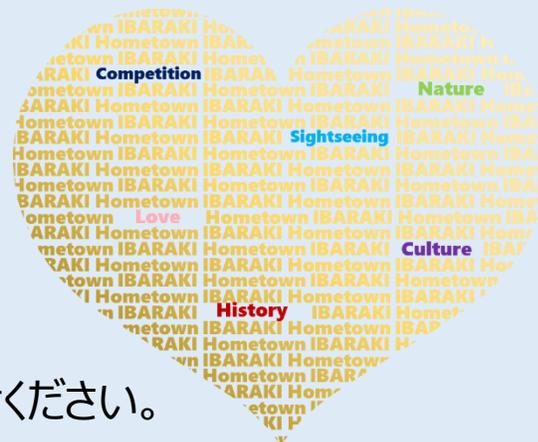
(第11回大会の様子)

県教育委員会では、郷土への愛着や誇りを高め、郷土愛を醸成するとともに本県の魅力を広く発信することをねらいとして、中学2年生を対象に、いばらきっ子郷土検定県大会を下記のとおり開催します。

本県出身のタレントをはじめ、テレビでお馴染みのゲスト5名が大会を盛り上げます。
ぜひ、御取材いただきますよう、よろしく願いいたします。

【第12回いばらきっ子郷土検定県大会】

- 日時 令和7年2月1日(土)
- 会場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール (水戸市千波町東久保697番地)
- 出場者 45校 (市町村代表44校及び国立・県立・私立の代表1校) の中学2年生
- 競技形式 各出場校とも5名からなるチームを編成し、問題等を協力して解答し、その結果を競い合う形式
※1回戦のみ敗者復活あり
- 日程 9:30 開会式 (開会の言葉、主催者挨拶、選手宣誓ほか)
9:45 1回戦 (Aブロック～Iブロック)
12:15 全生徒参加型クイズ ※ゲスト登場
12:47 準決勝 (1組～3組)
13:25 決勝
13:50 表彰式 (表彰、講評ほか)
- その他 保護者・一般の入場はなし / 当日取材にお越しの際は、受付までお声かけください。



【いばらきっ子郷土検定について】

平成25年度に開始した本県独自の事業

- 市町村大会（11月に実施）
 - ・中学2年生を対象に実施
 - ・正答率に応じて1～3級を認定
- 県大会
 - ・市町村及び国立・県立・私立の代表校45校が出場

<第11回県大会問題>

●2023年（令和5年）12月20日に茨城県が、生産量日本一の茨城産干し芋の魅力を広く周知するために、「ほしいもの日」を制定することを発表しましたが、何月何日でしょう。
（答え 1月10日）

●2023年（令和5年）11月10日に、「令和5年度 茨城県表彰式」が行われましたが、県民栄誉賞を受賞したのは誰でしょう。
（答え ジーコ）

- 郷土検定ウェブサイト
だれでも郷土検定に挑戦できるサイト
自動採点機能があり、正答率に応じて認定証を授与します！ →

茨城の歴史、文化、人物
自然、観光、農林・水産等
[市町村問題25問]
[共通問題 25問]を出題
【認定基準】

1級	45問以上正答
2級	40問以上正答
3級	35問以上正答



- 郷土検定ドリル（令和5年度～）
自主的な郷土学習を支援するWEB上のドリル
令和5年度は約330万問の取り組みがありました！ →

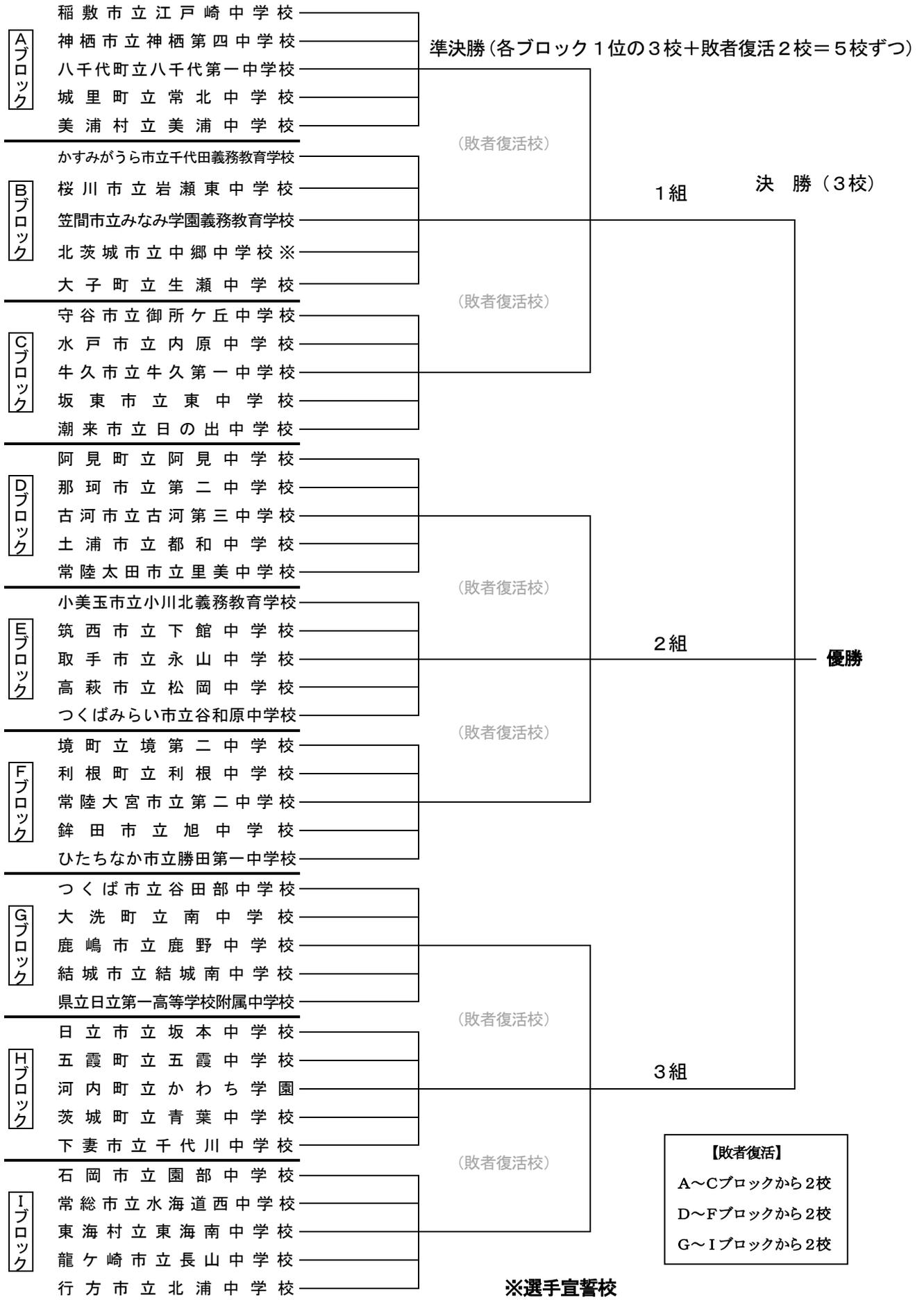
検定を受ける前にドリル
を使って勉強しましょう。



生涯学習課学習支援G
029-301-5322

第12回（令和6年度）いばらきっ子郷土検定【県大会組み合わせ表】

1回戦（5校ずつ）



【敗者復活】
 A～Cブロックから2校
 D～Fブロックから2校
 G～Iブロックから2校

※選手宣誓校